湯沢CS通信

令和8年9月25日 第99号
（発行）湯沢市教育委員会
学校教育課　CS担当

「熟議」実践紹介

夏季休業前に、二校で熟議が行われました。二校とも学校運営協議会の委員だけでなく、教員や児童・生徒が参加した熟議でした。

今学期、熟議を予定している学校もあると思われますので、参考までに二校の実践を紹介いたします。



湯沢北中学校

日　時　6月30日（火）　14時～15時30分
テーマ　「想いをつなぐ ～夢を語る～」
参加者　学校運営協議会委員・地域の方・教員（34名）
　　3年生（67名）
進　行　菊地至教頭先生
グループ　17グループ
内　容
　話合い1　自分の夢や得意なことについて
　話合い2　秋田県総合計画「2040年の秋田のイメージ」を見て、こんな夢をもった私たちが、大人になって活躍する秋田（湯沢）はどんな街になってほしいか。
　話合い3　自分の夢や得意なことをいかして、その2040年の秋田（湯沢）にどんな貢献ができるか。

協議会の記録から
「話合い3」で出された考え・意見
・SNSでの情報発信やボランティア活動を行い、地域のつながりを強化する。
・音楽の指導や音楽イベントに参加し、地域を盛り上げる。
・一級建築士になり、街のシンボル「湯沢タワー」を建設する。
・ラーメン店を経営し、ラーメンの街として湯沢をPRする。
・医師になり、新しい形の医療を提供する。
・飲食店を経営し、地元の食材を生かした料理を提供し、湯沢をPRする。
・プロバスケットボール選手になり、湯沢をPRする。
・教員になり、地域の農業に対して興味をもつような授業を行う。
・声優になり、ご当地アニメで声を担当し、湯沢をPRする。



湯沢東小学校

日　時　7月15日（水）　14時35分～15時20分
テーマ　「地域の核になる学校となるために
　　～三部会の方策～」
参加者　学校運営協議会委員・教員（21名）
　　6年生（9名）
進　行　飯塚崇宏教頭先生

令和８年度 学校運営協議会との共同事業

学校の教育目標：「ひびきあい みんなでつくる 笑楽幸」
目指す子ども像：～夢と自立のつぼみふくらます子～

【夢】 明日を見つめる子 … 自分のよさや可能性を発揮する子ども
【自立】「知」かしこい子 … 自ら学び、考え、努力する子ども
「徳」やさしい子 … 思いやりの心をもち、協力し合う子ども
「体」たくましい子 … 健やかな心と体で、粘り強く取り組む子ども

3部会	「知」まなび部会	「徳」ふれあい部会	「体」すこやか部会
テーマ	未来の“ひと”づくり 学習・学校支援	未来の“まち”づくり 交流・地域貢献	未来の“あんしん”づくり 生徒指導・防災教育
学校運営協議会	松江大輔・佐藤浩志 柿崎弘樹	高久臣平・飯塚 康 佐藤美佳子	米澤 崇・山脇 幹
PTA	研修部・文化部	環境整備部	保健体育部・校外指導部
内容・予定	・読み聞かせ・昔遊び ・湯沢凧・しんこ細工制作 ・絵どうろう制作 ・ゲストティーチャー ・各種検定試験の受験支援 ・ふるさと学習支援	・親子クリーンアップ ・敬老会等での演奏 ・ゆざわジオパーク学習発表 ・赤い羽根募金・JRC活動 ・地域のお祭りへの参加 （七夕短冊飾り） ・雪国体験の充実 ・学校花壇整備	・避難訓練 ・防災マップづくり ・小中合同避難訓練(9/1) ・防災授業促進 ・避難所開設シミュレーション

※部会に分かれて企画を立案する。事業の運営は全部会の協力の下に行う。

グループテーマ
まなび部会
「体験を通したまなびを充実させるには」
ふれあい部会
「湯沢にある行事を大人も子どもも楽しむには」
すこやか部会
「自分で考えてメディアを適切に活用するには」
グループ　６グループ

流れ
・グループテーマについて、付箋に書き、発表する。
・委員や教員、児童が協力すればできそうなことを一つに絞る。
・それぞれの立場でできることを考え、図にまとめる。
・ワールドカフェ方式で紹介する（リーダーが残り、２回説明）。
・再度、自分のグループで質疑を生かして改善できる点を話し合う。



協議会の記録から
〈まなび部会〉
・地域の方をゲストティーチャーで招きたい。児童の知りたいという思いを生かして。
・総合の時間に「湯沢を学ぶ」をさらに強化する。地域の人材を活用して。
〈ふれあい部会〉
・児童が計画した参加型イベントを実施したい。
・七夕絵どうろうまつりへの参加を呼びかける。親子で参加やＰＲ発信などの充実を。
〈すこやか部会〉
・学校や家庭でのルールや約束の設定が必要。子ども目線の約束も。
・大人も守るルールを作り、メディア教育を実施する。両者の合意がある約束を。

